

# あゆみ

49号



サビエル高等学校後援会

山口県山陽小野田市掃山三丁目5番1号

サビエル高等学校スクールモットー  
For Others, With Others  
他者のために、他者とともに

◆ 目次 ◆

サビエル高校の改革のためにご支援を	後援会会長	西村 公一	・・・ 2
伝えたいものがあるから	理事長・校長	小濱 富美代	・・・ 3
今年度のご挨拶	同窓会会長	嶋田 千里	・・・ 4
「っぼさ＝魅力」	生徒会長	松本 美乃	・・・ 5
2024年度 教職員一覧			・・・ 6
2023年度 決算報告			・・・ 9
サビエル高等学校後援会 会則			・・・ 11
2024年度後援会役員一覧			・・・ 12

# サビエル高校の改革のためにご支援を

サビエル高等学校後援会 会長 西村 公一



平素よりサビエル高校後援会に対して  
格別のご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

8年間校長としてご尽力下さった

松原先生のご退任を受けて、

今年度から小濱理事長が校長を兼務されることになり、  
教頭には友廣先生、事務長には吉富さんが就任されました。

残念なことに本校の令和6年度の入学生は46名と大幅な定員割れをおこし、まさに運営の継続性が危ぶまれる状況にあります。

このことを、理事、評議員、教職員全員が共通認識して、今年度からサビエル高校改革に向けて真剣に取り組むことになりました。現状の把握と分析、問題点の掘り起こしから取りかかり、若手教員による「改革委員会」の結成と理事・教職員による改革に向けての協議会等で検討しているところです。

本校の教育理念、教育内容については他校にない素晴らしいものがあるにもかかわらず、それらのアピール力に欠けていたことは事実です。あらゆる手段を通じて本校の魅力を伝えていく事がまず重要です。

さらには、今の進学コースのみの設定では将来に向けての発展が望めるかという疑問もあります。例えば「英語のサビエル」と言われてきたにもかかわらず、現状その魅力が生かしきれていない。国際交流は盛んに行っているのにそれを生かせる教育課程がないなどの問題点があります。短期間では実現は困難なこともあるでしょうが、今から取り組んでいかなければ本校の将来展望は望めないと言えましょう。

これらの改革実現にはかなりの資金が必要となりますので、この度「未来創造プロジェクト支援基金」を創設して、本校関係者のみならず近隣の企業、個人を問わず広く支援をお願いすることになりました。

後援会の皆様には改めてご寄付のお願いをすることになりますが、サビエル高校の存続と更なる発展のために、趣旨をご理解の上ご協力よろしくお願いいたします。

令和6年12月

# 伝えたいものがあるから



理事長・校長（兼任） 小濱 富美代

卒業生の皆さん、改めて、こんにちは！  
今年から校長を務めることになりました、  
小濱富美代です。どうぞ、よろしくお願いします。

わたしはセリアシスター（第五代校長）との出会いから、キリスト・イエズスの宣教会を知り、修道者の道を歩むことになりました。入会した後、フィリピンでの修練期を経て、目上からの導きで公民科の教員免許をとり、1995年からサビエル高校で働き始めました。同じ時に、セリアシスターが急にスペインに帰国することになったため、彼女が担当していた宗教科の授業も教えるようになりました。そして、2013年からは寮の舎監として働いてきました。私は宣教師ですから、どの仕事も神様が与えてくださった宣教の場と思って、何でもするつもりで働いて来ましたが、まさか校長の役目まで神様がくださるとは思っていませんでした。でも、神様からいただいたものは、いつも素晴らしい贈り物です。毎日、先生方に支えていただき、かわいい生徒たちに囲まれて、幸せに働かせていただいています。

サビエル高等学校は今年、創立62周年、送り出した卒業生は5,330人になりました。来る3月には新たに74名が巣立ちます。少子化やパンデミック、長引く不景気はサビエル高校の入学者数にも影響を与えています。

（2024年度入学者46人）閉鎖していく私立学校が少なくありませんが、時代の波には逆らえない、とあきらめてしまうには早すぎます。なぜなら、サビエル高校にはまだまだ、生徒達に、そして社会に伝えていくことがあると思えて仕方がないからです。

わたしたちは神様や人からどんなに愛されている存在か、世界が少しでも平和で幸福な世界になるように働くことが、どれほど必要とされ、また尊い使命であるか、などなど・・・伝えたいことがありすぎて、やっぱり、サビエル高校はなくてはならない存在だと、確信するのです。サビエル高校は現在、かつてないほど卒業生の力を必要としています。一人でも多くの子どもたちに、わたしたちの伝えたい思いを届けるために、どうぞ、ご協力をお願いします。お知り合いの中学生（ご自分のお子さんはもちろん！）や保護者へのサビエル高校の紹介、また学校の施設を充実させるための御寄付、そして一番大切なお祈りによるサポートを卒業生の皆さんにお願いしたいです。感謝！

2025年が皆さんにとって、平和で幸せな一年となりますように。  
GOD BLESS YOU I

令和6年12月

# 今年度のご挨拶



同窓会会長 嶋田 千里 (35期生)

今年も残すところわずかとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日、サビエル高校で教育講演会が開催され、サビエル高校の同窓生の方が講師としてお話をしてくださいました。先輩から後輩の在校生に向けて非常に有意義なお話を伺い、多くの刺激を受けたことと思います。私たちがサビエル高校で学んだことが、卒業後のそれぞれの人生につながり、それが次の世代へも伝わることは、本当に素晴らしいことだと感じております。

さて、昨今のデジタル技術の発展により、多くの紙媒体が電子化へと移行しております。その流れの中で、この「あゆみ」も第49号から電子版に切り替わります。皆様には事後報告となりましたこととお詫び申し上げます。ただ、一方で、電子版では懐かしい先生方のお写真などを高画質でお楽しみいただけます。

ぜひ多くの同窓生にこの「あゆみ」の電子版をお知らせいただき、より多くの、同窓生でない方々にもサビエル高校の現在を知って懐かしんでいただければ幸いです。

昭和50年6月に「あゆみ」第1号が発行され、ほぼ半世紀が経とうとしています。時代の流れとともに「あゆみ」も進化していきたいと考えております。次回は記念すべき創刊50号となります。サビエル高校の歴史とともに、この「あゆみ」も次の時代へと続き、今後60号、70号とつないでいきたいです。

今後とも皆様のお力添えをよろしく願いいたします。皆様の2025年が素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

令和6年12月

フェイスブックサビエル高校同窓会ページ  
<https://www.facebook.com/>  
サビエル高校同窓会-190151575055076



# 「っぽさ = 魅力」



生徒会長 2年 松本美乃

私たちが掲げているスローガンは「MY STYLE～っぽいもらしいもうちらじゃん！～」です。一般的なスローガンの概念に囚われず、私たちの気持ちを率直に詰め込みました。

これを聞いて、あまりスローガンらしくないという印象を持つ人が多いかもしれませんが、それもまた私たちらしさだと思っています。このスローガンのもと、固定概念に囚われることなく、生徒の1人ひとりが思っていることや感じていることをそのまま表現できるようになることを目指しています。

私は“広報活動に力を入れたい”と思い、生徒会長に立候補しました。私自身、サビエル高校はとても素敵な学校だと感じています。そのため、より多くの人に知ってもらいたいと思いました。特に、これから進路を決める中学生たちにサビエル高校の魅力を伝え、高校選びの候補に挙げてもらえるようになりたいです。

今年度始めた広報活動として、生徒会執行部のInstagramがあります。このアカウントでは生徒が投稿をしており、先生方が投稿されているアカウントとは異なります。生徒が撮った画像をアップすることで、学生が興味をもちやすいコンテンツになっているのではないのでしょうか。学校生活のリアルを見てもらい、中学生が進路を決定する際のきっかけになったらいいなと思っています。



そのほかにもホームページの画像やパンフレットなども、今までのものから変更されたところが多くあります。また広報委員会という委員会が新しく立ち上がりました。これらは大きく生徒会執行部が関わっている訳ではありません。ですが、生徒会活動をする中で力を入れたいと思っている広報活動に先生方を含め、学校全体で協力してくださっているようで、とても嬉しく思っています。



フォローお願いします🌸

自分の素直な気持ちを人に伝えることは  
恥ずかしいと感じますよね。  
周りの人からの反応が気になってしまったり、  
自分に自信が持てなかったりするからだと思います。  
私自身、自分の気持ちや思いに  
素直にいられないことが多々あるので、  
学校生活を通してみんなと一緒に成長していきたいです。

# 2024年度 教職員一覽

(2024/11/1現在)

職名	担当	氏名	職名	担当	氏名
理事長・校長		小濱 富美代	教諭	英語	梅岡 克典
教頭	美術	友廣 洋	教諭	英語	野口 美奈子
常講	国語	大曲 多佳子	非講	英語	加比 <sup>レ</sup> タイ・アマヒ <sup>レ</sup> リス
教諭	国語	檜垣 侑揮	非講	英語	嶋田 千里
常講	国語	村田 敏晴	非講	宗教	ワク・ノエリ
教諭	社会	濱寄 豊	養護教諭		伊藤 亜希子
教諭	社会	柏田 直人	スクールカウンセラー		大石 英史
常講	社会	山本 清明	スクールカウンセラー		岡本 博子
教諭	数学	酒井 めぐみ	事務長		吉富 真二
教諭	数学	川田 康二	事務		平 園美
常講	数学	泉 信太郎	事務		大野 真帆
常講	数学	山本 維吹	事務・寮		勇村 つづり
教諭	理	東野 由起子	非寮務		田中 由佳
教諭	理	江藤 正和	非寮務		大瀧 彩子
常講	理	檜垣 毅	非寮務		高須 知世
教諭	保体	錦織 豊	非寮務		島野 加奈子
教諭	保体	中野 聖那	非事務		岩下 信隆
非講	音楽	時繁 順美	校医		瀬戸 信一朗
非講	家・情	原 真美子	校医		田中 裕基
			薬剤師		松垣 裕明

※ 常勤講師：常講  
 非常勤講師：非講  
 家庭：家  
 情報：情

理事長・校長



国語科



理科



数学科



社会科



英語科



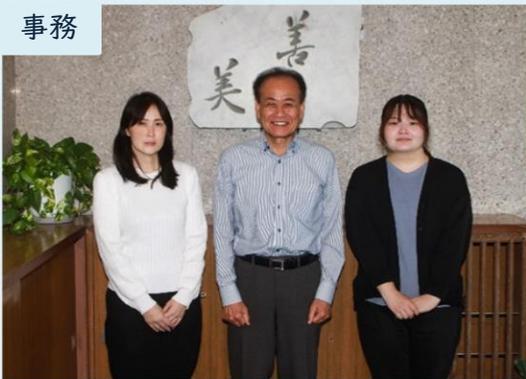
保健体育科



芸術・情報科



事務



寮務



サビエル高校の様子は  
公式ホームページや  
SNSでもご覧いただけます



公式Instagram  
@xavier\_high\_school



# 2023 年度サビエル高等学校後援会 決算報告

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

◎収入の部	前年度より繰越	3, 0 3 7, 9 4 2 円
	会費・賛助金	1, 1 0 6, 0 0 0 円
	預金利息	5 円
	合 計	4, 1 4 3, 9 4 7 円

◎支出の部	会費・賛助金振込手数料	4 5, 2 2 3 円
	振込取扱票印字サービス料	9, 2 2 0 円
	郵便振替口座残高証明書発行料	1, 1 0 0 円
	普通預金口座残高証明書発行手数料	3, 3 0 0 円
	封筒他消耗品	3 7, 8 3 0 円
	奨学費	2 5 3, 2 0 0 円
	あゆみ 4 8 号印刷費	1 0 3, 4 0 0 円
	あゆみ 4 7 号郵送費	3 7 1, 8 1 3 円
	あゆみ 4 8 号郵送費	3 2 8, 8 4 2 円
	送金手数料	1, 6 5 0 円
	合 計	1, 1 5 5, 5 7 8 円

\*次年度へ繰越 (収入－支出) 2, 9 8 8, 3 6 9 円

《内訳》	郵便振替	2, 8 8 7, 9 7 4 円
	普通預金(山口銀行)	1 0 0, 3 9 5 円
	合 計	2, 9 8 8, 3 6 9 円

上記のとおり相違ありません。

2 0 2 4 年 5 月 2 2 日

サビエル高等学校後援会

会 長 西 村 公 一 印

監 事 安 部 良 枝 印

監 事 西 村 道 子 印

# 2023 年度サビエル高等学校同窓会 決算報告

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

◎収入の部	前年度残高	4, 3 1 6, 5 8 5 円
	60期生入会金	1 5 9, 0 0 0 円
	預金利息	3 6 円
	合 計	4, 4 7 5, 6 2 1 円

◎支出の部	残高証明書発行手数料	3, 3 0 0 円
-------	------------	------------

\*次年度へ繰越 (収入－支出) 4, 4 7 2, 3 2 1 円

2 0 2 4 年 1 2 月 1 日

サビエル高等学校同窓会

会 長 嶋 田 千 里 (3 5 期 生) 印

会 計 今 井 美 和 (2 0 期 生) 印

# サビエル高等学校後援会 会則

(名 称)

第1条 本会は、サビエル高等学校後援会と称し、事務局を同校に置く。

(目 的)

第2条 本会は、サビエル高等学校の方針に則して物心両面よりこれに協力・後援することを目的とする。

(事 業)

第3条 前条の目的達成のため、次の事業を行う。

1. 同校教育の理解と協力
2. 同校の経営及び施設の維持・改善に対する協力
3. 年一度同校のあゆみ(報告書)を発行

(会 員)

第4条 本会の趣旨に賛同の同校卒業生保護者及びサビエル会員と同校卒業生をもって会員とする。

(会 費)

第5条 会費は、年間一口(1,000円)以上を拠出するものとする。

(役 員)

第6条 本会は、次の役員を置く。

会 長 1名 副会長 2名 評議員 若干名  
監 事 2名 会 計 1名 顧 問 若干名

(役員の仕事)

第7条 前条の各役員は、それぞれ次の仕事を持つ。

1. 会長は、本会を代表し、会務を処理し、会議の長となる。
2. 副会長は会長を補佐し、会長に支障あるときは、その職務を代行する。
3. 評議員並びに会計・監事は、役員会を構成し、会長の諮問にこたえる。
4. 会計は、本会の会計を担当する。
5. 監事は、本会計を監査する。

(役員を選出)

第8条 会長・副会長・評議員及び監事は、総会において会員の中より選出し、会計は会長が任命する。ただし、顧問には、会長職経験者をあてる。

(役員の仕事)

第9条 役員の仕事は、2か年とする。ただし、再選を妨げない。

(総 会)

第10条 総会は、毎年一回開催する。

(会計年度)

第11条 会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

付 記

この会則は、昭和49年9月28日より実施する。

# 2024年度サビエル高等学校後援会役員一覧 (敬称略) (※は卒業生)

会 長	西村 公一		
副会長	升本 猛	嶋田 千里※	
会 計	野口 美奈子※		
監 事	安部 良枝※	西村 道子※	
評議員	厚見 光雄	石部 常登	
	原木 雄詩	松本 敏子	
	柳屋 幸明	石田 修祥	
	中島 裕一	竹本 登	
	岩田 真由子※	原田 茉采※	
顧 問	吉屋 ひとみ※		
事務局	サビエル高校後援会	事務局	

## 編集後記

広報誌『あゆみ』をお読みいただき、誠に有り難う御座います。

今年度より新しい試みとして電子版での送付をさせていただきました。直接手に取って感じるあたたかみは薄れてしまいましたが、今までより手軽に読んでいただける形になったのではないかと思います。ご家族やご友人と一緒に楽しんで頂ければ幸いです。

来年度『あゆみ』は記念すべき50号となります。事務局一同いろいろな企画を考えておりますのでどうぞご期待ください。

末筆ですが、作成にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

## あゆみ 49号

発行者	山陽小野田市くし山3-5-1 サビエル高等学校内 サビエル高等学校後援会
発行責任者	西村 公一
発行年月日	2024年12月吉日
TEL	0836-83-3587
FAX	0836-83-3439
E-Mail	info@xavier.ed.jp